



1学期の活動が終了

71日間にわたる1学期が無事終了いたします。今年度も残念ながら、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、感染症対策をしっかりとしながらの1学期でした。学校行事も、特に県外に出ていく大きな行事は、緊急事態宣言や蔓延防止等重点措置などもあり、2学期に延期もしました。しかし、その中で、学校の新しい生活様式を実践しながら、昨年度はできなかった全校規模の集会（なかよし音楽、児童集会等）やプールでの授業を行ってきました。すべてが良かったということではありませんでしたが、できる限りの活動は行えたのではと考えております。これも、保護者の皆様方のご理解ご協力があったからこそ結果であると考えております。

まだまだ、感染症は収束の状況にはありません。少し窮屈な生活は続くのですが、児童とともに感染症に負けることなく、しっかりと対策を取り続け、健康に安全に過ごしていきたいと考えております。20日からは、夏休みに入ります。家庭におきましても、学期中同様、感染症対策を講じる中で、健康で安全に過ごしていただきたいと思います。

全校でリズムを感じて…

本年度初めての「なかよし音楽」が6月25日（金）、行われました。児童一人一人の間隔をしっかりと取り、マスクはしたままでの集会でした。初回は、6年生の発表でした。6年生は、リズムに合わせて体全体を楽器の様に使った「ボディーパーカッション」での表現を披露してくれました。決まった表現だけでなく、児童自身で考えた部分もあり、とても素晴らしい発表でした。全員がリズムに乗り、ぴったりとそろって表現する様子に、聞き入っていた1～5年生の児童も自然と体が動き始め、リズムを刻む様子さえ見られました。とても楽しい時間となりました。

今回は声も出さず行ったなかよし音楽ですが、対策を取ることができれば、声を出しての歌唱の発表なども考えていきたいと考えております。次のなかよし音楽が楽しみです。



本の楽しさを感じて

6月28日（月）～7月9日（金）の12日間は、勝小読書週間でした。この期間、児童に読書に親んでもらおうと楽しい取組をしてくれました。図書室の廊下の掲示板には、図書委員や先生方のおすすめ本の紹介が掲示され本も展示されていま



した。7月5日（月）の朝活の時間には、図書委員による大型紙芝居『コック・モーモー』が行われ、全校児童がお話の世界にどっぷりと浸っていました。それから、図書の貸し出しでも期間限定で読書ビンゴの取組が行われました。各学年ビンゴカードが配付され、読み終わった本の題名にスタンプが押され

て縦・横・斜めがそろると特製のプレゼントがもらえるというものです。様々な取組を通して、児童らは本の楽しさを感じていました。夏休みは、たっぷりと読書する時間も持てるはずです。さらに書に親しんでもらいたいと思います。

万が一という時のために…

7月8日（木）に、防犯教室が開かれました。当日は、日下部警察署生活安全課の深澤さんに自分の身を守るときに大事なポイントを教えてもらいました。子ども達を狙う人たちの特徴的な口調として「ち・い・た・あ」（相手の心の隙間を狙う4つの言葉「ち」…ちょっとだけ。「い」…急いで。「た」…助けて。「あ」…あげたいものがある。）があること。大事なこととして「なるべく一人にならないこと」「人通りのある所を通ること」「キビキビ歩くこと」、家に帰ってから遊びに行くときには、必ず「どこで誰と遊ぶのか」告げていくことなどを教えてくれました。そのあと、各学年の代表者が、日下部警察署のスクールサポーターの荻原さんと勝沼駐在所の舟久保さんとともに、実際に場面での対応について指導してくれました。今回のことを使うことがないことが何よりではありますが、万が一の場合、自分の身を自分の力で守ることができるように行動してもらいたいと思います。



歯の衛生と健康を

6月7日（月）に3年生と5年生が、6月24日（木）の授業参観の時には1年生が、歯科保健指導を受けました。当日は、市の歯科衛生士さん（6/7…雨宮さんと金丸さん、6/24…坂野さんと新井さん）に来ていただき、歯と口の健康や感染症防止に関する口の健康についてのお話とともにブラッシング指導や歯ブラシのチェックもしていただきました。歯や口の健康が感染症感染防止に関わっていることや舌磨きの大切さも学んでいました。



私たちの暮らしを守るしくみを学んで

6月30日（水）に4年生が社会科見学に出かけました。私たちの暮らしに欠かせない水について、どこからどのようにして家まで清潔で衛生的な水が来ているのか。そして、使われた水はどこを通ってどこに行くのか。そこでどんなことが行われ、どのようになるのか。そうしたことを峡東地域広域水道企業団（杣口浄水場）と峡東浄化センターで学んできました。当日は、心配された天気も持ちこたえ、良い勉強ができたようです。水の大切さも感じていたようです。



※ 「としょだより（7月号）」でもお伝えいたしましたが、毎年、元勝沼小学校校長相澤圭司様より児童用図書購入費として多額のご寄付をいただいております。今年も、たくさんの書籍を購入させていただきました。子ども達のために有効に活用させていただいております。ご報告いたします。